

2017年度 音楽科第3回特別教育計画

ソプラノ歌手

# 佐藤 香先生による 公開レッスン & レクチャー

日時 2017年6月13日(火)  
18時00分～19時20分

場所 音楽館ハンセン記念ホール



昨年5月に行われた、「宮城学院創立130周年記念音楽会」で素晴らしい演奏を聴かせてくださった、佐藤 香先生(本学卒業生、研究科修了)が来日します。

公開レッスンのほかに、学生時代の思い出、留学の動機、海外での勉強の苦労話や、どのように多くの困難を克服し、挑戦してきたか、など、後輩のみなさんに向けてお話していただきます。



## 《受講生/受講曲》

赤間 璃理香(音楽科4年) 伴奏 高田 志保(音楽科3年)  
W.A.モーツァルト / 歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」より 女も15になれば  
W.A.Mozart / "Cosi fan tutte" - Una donna a quindici anni

## カオリ・サトウ・オストロフスキー(佐藤 香)先生 プロフィール

宮城学院女子大学音楽科卒業、及び同研究科修了。鈴木 知、岡村直子の両氏に師事。日本演奏連盟推薦新人演奏会、読売新人演奏会に出演。

1991年、ニューヨークのマネス音楽院修士課程に公私の奨学金を得て入学。声楽をボニー・ハミルトン氏に師事する。1992年、アメリカのオペラ歌手の登竜門として名高い、リーダー・クランツ・コンペティションで1位優勝、リンカーンセンター・デビューを果たす。その演奏が認められ、マネージメントのディスペッカー社と即専属契約を結び、プロのオペラ歌手としての演奏活動を開始する。1993年修士号を取得後、カンペル奨学金を取得し、マネス音楽院での研究を継続。クイーンズ・オペラ・コンペティション、クズベツキー・コンペティション声楽部門で優勝。リーチ・アルパネーゼ・ブッチーニ国際コンクール、日本国際コンクールで入賞。

アメリカ国内を中心に、オペラ「蝶々夫人」の蝶々さんをはじめ、「ラ・ボエーム」のミミ、「トゥーランドット」のリウ、「フィガロの結婚」の伯爵夫人、「カルメン」のミカエラ、「リゴレット」のジルダ役等をつとめる。その他、ベートーヴェンの「第九交響曲」、フォーレ、モーツァルト、ヴェルディ作曲による「レクイエム」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、ロッシーニの「スタバート・マーテル」のソプラノ・ソロとして数々のオーケストラと共演。カーネギー・ホールをはじめ、全米各地やヨーロッパでも演奏活動を行う。

現在、ニューヨーク州立大学パーチェス音楽院声楽科准教授として、後進の指導にあたる。

主催 宮城学院女子大学学芸学部音楽科

お問い合わせ

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 TEL/FAX 022-277-6130

E mail [music@mgu.ac.jp](mailto:music@mgu.ac.jp) URL <http://www.mgu.ac.jp/~music/>

入場無料